



「先入観を持たずに、企業担当者から話を聞いて欲しい」と語る西野文香課長

岩手県定住促進・雇用労働室 西野 文香雇用推進課長

情報や本県の生活面の魅力などをさまざまな情報を発信しています。ぜひ親子で登録し活用してほしいと思います。



「いわてとつながろう」の二次元コード

直接話しチャンス広げて

2月から3月にかけて、盛岡市や滝沢市、東京都で就活イベントがめざましく押しよせる。自動車や半導体などの企業進出により産業集積が加速し、日本や世界に通用する魅力的な企業が増えている本県だが、そうした企業に対する認知度が低いという課題もある。各イベントの日程や参加企業を紹介するとともに、県の担当者やU・Iターンで働いている方に、いわてで働く意義について聞いた。

『いわてで働きたい』

Uターン

ネクスト(盛岡市) 第一システム技術部 マネージャー 高橋 悠太さん(39)



「岩手でもやりがいを持ち、自分の時間を充実させられる」と力を込める高橋悠太さん

一昔前、「岩手には仕事がないから外に出る」という時代がありました。私たち岩手県民には、少なからずそのような先入観があるのではないのでしょうか。しかし、この10年で岩手は自動車、半導体などを中心に産業集積が進むとともに、各々の地域で、例えば県北では食品製造業や縫製業、造船業などの、地域資源を生かした産業が進展してきました。世界的にも最先端の技術を持つ企業、グローバルな取り引きをしている企業などがたくさんあります。県としては学生など企業との接点を増やす取り組みを進めていますが、依然として県内企業の認知度が低いことが課題です。その要因の一つとして、岩手には企業が個人にモノを売る「Business to Consumer」と呼ばれる業態より、企業が企業にモノを売る「Business to Business」を行っている会社が多いことが考えられます。B to Bの企業は消費者向けの宣伝をしないので、みなさんの目に触れる機会が少ないのです。就活イベントは、こうした企業を知るきっかけになります。また、企業においては理系文系という枠にとられない採用の人材活用が行われているので、自分の能力を生かせる企業かどうか、直接話を聞いてチャンスを広げてもらいたいのです。また、仕事を選んで「暮らす」も重要です。総務省の統計では、岩手の平均通勤時間は東京より30分短いというデータがあります。住宅の敷地面積は全国3位です。自然文化も豊かな岩手は、充実した生活を送る環境が整っています。将来、家庭を持ったときの働き方をイメージすることも大事です。保護者の方もご自身の経験からアドバイスしてほしいと思います。県では若者の県内就職、U・Iターン者向けのLINEアカウント「いわてとつながろう」でイベント情報や本県の生活面の魅力などをさまざまな情報を発信しています。ぜひ親子で登録し活用してほしいと思います。

Uターン経験者に聞く

Uターン キンレイ(奥州市) 生産部資材課 根岸 聡さん(42)

キンレイは自動車や胃カメラなどの医療器具に使用される電線やケーブルを製造している会社です。輸出先はアメリカ、シンガポール、台湾など20の国や地域に渡ります。大きな会社ではありませんが、品質を重視し、国内の大手企業や世界に自社ブランドの設備を供給しているグローバルな会社です。出身地の群馬県伊勢崎市で、農業機械部品を製造する会社に13年間勤務しましたが、娘が保育園に入るタイミングで妻の故郷・奥州

思いやりある企業風土

この会社は、皆が次の工程の人のことを考えて仕事をすることを大切にしています。風土がありますし、岩手の暮らしも雪が多いこと以外に困ることはありません。食べ物やお酒が美味しくて、義母に育児を手伝ってもらえるので、子育て環境もよいと感じています。私は常に「挑戦」という言葉を大切にしています。岩手に移住したのも挑戦です。入社3年目で覚えることがたくさんありますが、スキルを身に付け、結果を残したいと思っています。



「仕事も暮らしも充実している」と話す根岸聡さん

公私で充実感得られる

現在は実家で家業を手伝いながら、花巻市から通勤しています。土日で働ける安心感に加えて、仕事とプライベートで充実感を得られる暮らし方は地方である岩手でこそ、実現しやすいと考えています。U・Iターンを希望されている方は、ぜひネクストと一緒に働きましょう。

Table with 8 columns: No, イベント名, 全体の参加企業数, 日付, 場所, 主催, 対象者, 各イベントの詳細は主催者のHP. Includes events like 'Iwate U-turn Fair II' and 'Iwate Career Matching Fair I'.

一口メモ 岩手労働局によると、本県の高校・大学生の県内就職率(2020年3月の新規卒業予定者)は、高校が67.4%でここ数年で増加傾向にある。一方、大学生は40.3%と、伸び悩んでいる。また、県内の産学官でつくるいわてで働こう推進協議会の17年の調査によると、県内に本社がある企業を「社も知らない」と答えた高校生、学生は37.3%に上り、認知度の低さが課題となっている。

就活イベント参加企業

※人材確保事業を利用している34社も、会場でお待ちしております。 ※○数字は参加する「合同就職説明会」を表しています。

Grid of 34 company profiles, each including a photo, company name, location, and a brief description of their business and participation in the event.